

東庄の森だより

NO.49

東庄県民の森 野鳥広場



猛毒キノコ「カエントケ」

※聞いたことがあるかもしれませんが、毒性が強いので知っておいて下さい！

発生時期は夏から秋で、色は写真のように表面はオレンジ色から赤色。

細長い円柱状または棒状で、土から手の指が出ているよう。中は白く硬い。

ブナ、コナラなどナラ類などの広葉樹林の地上に群生または単生して発生。

「カシノナガキクイムシ」による『ナラ枯れ』が発生した森林において、被害発生時または数年後に多く発生することが多いと確認されています。



※画像等 厚生労働省 HP より



触っても危険!!

食後 30 分から、発熱、悪寒、嘔吐、下痢、腹痛、手足のしびれなどの症状を起こす。2日後に、消化器不全、小脳萎縮による運動障害など脳神経障害により死に至ることもあります。

『ナラ枯れ』とは

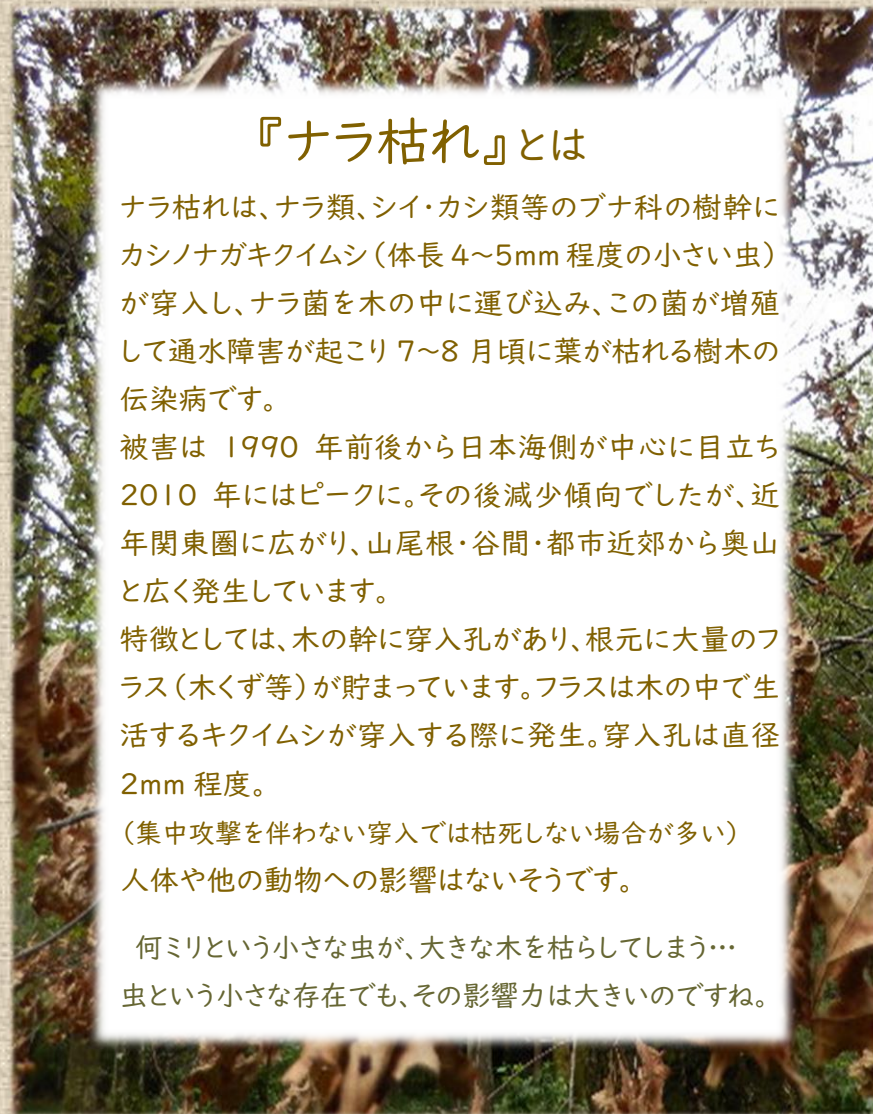
ナラ枯れは、ナラ類、シイ・カシ類等のブナ科の樹幹にカシノナガキクイムシ（体長 4～5mm 程度の小さい虫）が穿入し、ナラ菌を木の中に運び込み、この菌が増殖して通水障害が起こり 7～8 月頃に葉が枯れる樹木の伝染病です。

被害は 1990 年前後から日本海側が中心に目立ち 2010 年にはピークに。その後減少傾向でしたが、近年関東圏に広がり、山尾根・谷間・都市近郊から奥山と広く発生しています。

特徴としては、木の幹に穿入孔があり、根元に大量のフラス（木くず等）が貯まっています。フラスは木の中で生活するキクイムシが穿入する際に発生。穿入孔は直径 2mm 程度。

（集中攻撃を伴わない穿入では枯死しない場合が多い）
人体や他の動物への影響はないそうです。

何ミリという小さな虫が、大きな木を枯らしてしまう…
虫という小さな存在でも、その影響力は大きいのですね。



～県民の森イベント(10～12月)～

10/9(日) ～お寺を身近に～	座禅と写仏	1,000 円
10/15(土)	～キッズ体験～ サツマイモ掘り	800 円
10/23(日)	～ガーデンKOGA 流～ 秋の寄せ植え教室	3,800 円
11/6(日)	～初めての～ そば打ち体験-I	2,000 円
11/19(土)	テニス教室-3	大人 1,700 円 ・小人 1,100 円
11/27(日)	～花のワークショップ～ Xmas 飾り	2,000 円
12/11(日)	～自然素材でモノづくり～ 枝を使った ランプシェード	1,500 円
12/17(土)	～初めての～ 門松づくり	4,000 円
12/17(土)	～経験者～ 門松材料のみ	3,500 円



～季節の木～

キンモクセイ(金木犀)

秋に橙黄色の花を咲かせて甘い香りを放ち、ジンチョウゲ、クチナシと合わせて、日本の三大芳香木のひとつ。

中国原産で、日本には江戸時代に雄株だけが渡来し、実を結ばないため、挿し木で北海道と沖縄以外の日本中に増やされた。

キンモクセイは、香りが良い樹木の代表種でよく知られ、大気汚染や潮風にも強く、刈り込みに耐え、日陰でも良く育つので古くから栽培されている。

雌株は冬にクコの実ほどの小さな実を付け、熟すと紫色になるが、日本では花付きの良い雄株しか移入されていないため実を結ばず、実を見ることはできない。

花から採る精油には、味覚神経を刺激して唾液や胃液の分泌を促進させる芳香性健胃作用がある。

乾燥させた花はフラワーティーとして滋養保険、食用増進に、木犀花酒は低血圧、不眠症に良いとされている。

フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』抜粋



～季節の花～
彼岸花

白い彼岸花を植えて2年。株はまだまだ小さいので1～2本程度しか咲きませんが、その姿はとてもキレイです。微妙に薄いピンクが入っているものや白一色のもの、ちょっと黄色味がかっているものと、赤とはまた違った雰囲気があります。県民の森の管理事務所の入口周辺と、野鳥広場に行くと見ることができます。野鳥広場には20数年ものの赤い彼岸花が群生しています。駐車場がないので徒歩になりますが、オススメの場所です♪

発行・編集: 千葉県立東庄県民の森管理事務所 (指定管理者 千葉県森林組合連合会)

東庄県民の森 HP

〒289-0624 香取郡東庄町小南 639 TEL:0478-87-0393 FAX:0478-87-0818

休園日/年中無休 開園時間/9:00～17:00(10月末まで) 9:00～16:30(11月～2月)

